

とよさか

「未来を切り拓く子どもの育成」
～夢に向かって進む八田の子～
八田ブロック共通【めざす児童像】

- ・自ら学び、自ら考え行動する子ども
- ・自分を大切に、人を大切にする子ども
- ・健康で、たくましく生きる子ども

令和2年1月8日（金）発行

ホームページ COUNTER 80116

夢に向かって進む八田の子

新年あけましておめでとうございます。2021年、令和3年がスタートしました。残念ながら、節としての新しい年を迎えるように新型コロナウイルスの方はリセットされず、今年も感染症対策をとりながらではありますが、みんなで知恵を出し合い、子どもたちのための教育活動を進めていきたいと思っています。

さて、西八田小学校では、今年度のスローガンを「夢に向かって進む八田の子」としております。昨年度までは、「夢いっぱい八田の子」でしたが、夢を持つだけでなく、その夢に向かって自ら一歩踏み出してほしいという願いを持ち、このスローガンに変えました。

今の綾部の子どもたちはどのような夢を持っているのでしょうか。昨年、綾部市が、市内の園児、小中学生を対象に『「あい」夢みらいアンケート』を実施しました。その結果によると、学年等により若干の結果の違いはありましたが、小学生全員（2304人）のベスト5は、1位チューチューバー、2位美容師、3位野球選手、4位ケーキ屋さん、5位保育士でした。また、中学生全員（820人）のベスト5は、1位スポーツ関係、2位保育士・看護師、4位パティシエ、5位プログラマーでした。

幼稚園から小学生にかけては日常生活で出会う身近な職業を挙げる傾向が見られました。また小学生ではチューチューバーが憧れの職業に挙がっていましたが、中学生になると自分を客観視できるようなためか、より現実的な職種を挙げる傾向にありました。子どもたちの持つ夢はその都度その都度変化していくようです。本校の教育目標にあるように夢を抱き、未来を切り拓くことのできる力を一人一人の子どもたちにしっかりと付けていきたいと思っております。

さて、本日より52日間（6年生は51日間）の3学期が始まりました。3学期は日数的には他の学期と比べて短いですが、1年間のまとめとなる大切な学期であり、また次の学年の準備の大切な学期でもあります。それぞれの学年で付けるべき力をしっかりと付けて、次の学年、次の学校へと送りたいと思っております。

本日の始業式では子どもたちに、「進んで学ぶ」、「まとめと準備」という2つのキーワードでこの3学期頑張してほしいことを話しました。

それぞれの学年で学習する内容をしっかりと身に付けるためには、学校での授業はもちろん、家庭での学習も大切になります。宿題とともに、ぜひ自主学習にも頑張ってください。自主学習というのは、人から言われてする学習ではなく、自分から進んで、自分ですることを決めて行う学習です。授業の予習や復習のほかにも、私たちの身の回りには分からないことや不思議なことがたくさんあります。

例えば、今年は2021年ですが、この2021という数字は1と2021以外に割り切れる数はないのでしょうか。ふと疑問に思い、調べてみると2つありました。子どもたちには「見つけたら校長先生にぜひ報告に来てください」と話しました。このようにこれからの時代、問題を与えられるだけでなく、自分で問い（問題）を見付け、解決する力も必要だと言われます。ぜひ、自主勉強でそのような力を付けてほしいと思っております。

昨年末にいただきました保護者アンケートの結果も踏まえながら、今学期もよりよい学校づくりに教職員が一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育に対する変わらぬご理解とご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

小嶋 康弘



